



1 目的(設置要綱第1条) ※協議会は平成25年12月16日に設置

ICT(情報通信技術)の利活用により中国地方の地域の発展に貢献する観点から、**外国人や高齢者に優しく若者を惹きつける新しい観光情報インフラ**として期待される**AR(拡張現実技術)・多言語対応**を特徴とする**スマート観光情報インフラ**の整備に取り組む自治体等を産学官の連携により支援する「**山陰・山陽スマート観光プロジェクト**」を推進することを目的として協議会を設置する。

2 事業(設置要綱第3条)

- プロジェクトの推進に係る**スマート観光情報インフラの整備**
- プロジェクトの推進に係る**広報・PR**
- プロジェクトの推進に係る**調査検討**
- その他協議会の目的を達成するために必要な取組

3 役員及び会員

- 会長:相原玲二(広島大学教授、情報メディア教育研究センター長)
- 会長代理:脇谷直子(広島修道大学准教授)
- 顧問:齊藤一雅(総務省中国総合通信局長)
- 幹事:NTTドコモ、KDDI、SBM、NHK、中国放送
- 監事:エネルギー・コミュニケーションズ、広島ケーブルテレビ
- 会員:自治体(5団体)、有識者(2名)、企業・団体(25者)
- 共同事務局:中国総合通信局(資金管理事務を除く)&アクトシステムズ

4 平成25年度事業計画

- プロジェクトの推進に係る広報・PR**
:シンポジウムの開催
- プロジェクトの推進に係る調査検討**
:地域連携のあり方、自立発展型モデルの構築
:スマート観光コンテンツのリッチ化
- 協議会のホームページの開設等**

